

進路説明会

吹田市立第六中学校

2023年6月16日(金)

本日の説明内容

- 1、昨年度の進路状況
- 2、今年度の進路関係予定
- 3、中学校卒業後の進路
- 4、私立高校について
- 5、公立高校について
- 6、奨学金

1、昨年度の進路状況

卒業生 138人

国立・公立高等学校・・・・・・・・ 46%

私立高等学校・・・・・・・・ 44%

通信制・支援学校

他府県の高등학교・・・・・・・・ 10%

2、今年度の予定(P3)

1学期

予定は変更または中止になる場合があります。

- ・全国学力テスト【4/18(火)】
- ・第1回実力テスト【5/19(金)】
- ・期末テスト【6/22(木)～23(金)】
- ・3者懇談【7月中旬～】

※夏休みから2学期にかけて、多くの高校で**学校説明会**や**オープンスクール**が実施されます。

2学期

- 第2回実力テスト【8/30(水)】
- チャレンジテスト【9/5(火)】
- 中間テスト【10/5(木)～10/6(金)】
- 第3回実力テスト【11/1(水)】
- 予備懇談【11月中旬】

※生徒との2者懇談

- 期末テスト【11/20(月)～11/21(火)】
- 3者懇談【12月中旬～】

→**私立受験校決定**

3学期

- 第4回実力テスト【1/10(水)】
- 面接指導、自己申告書指導
- 学年末テスト【1/24(水)～1/26(金)】
- 私立入試【2/10(土)～2/11(日)】
- 公立特別選抜【2/20(火)～2/21(水)】
- 3者懇談（公立一般選抜受験者のみ）
- 公立一般選抜【3/11(月)】

3、中学校卒業後の進路(P4)

卒業後の進路は大きく分けて、
『就職』と『進学』があります。

(1) 就職

- 就職のみ
- 就職＋定時制高校
- 高等職業技術専門校

【就職の仕方】

- ・縁故就職

家業や保護者・親戚等の紹介で就職する

- ・ハローワークの斡旋

この地域の管轄は、『ハローワーク淀川』になります。

- ・高等職業技術専門校

就職に必要な専門の技能を習得するための公立の機関（東大阪高等職業技術専門校）

(2) 進学

- ① 高等学校
- ② 高等専門学校(5年制)
- ③ 専修学校(高等専修過程)
- ④ 各種学校
- ⑤ 通信制高校
- ⑥ 支援学校



①高等学校について

【設置者】

国立	全国どこでも受験可能
	大阪教育大学付属高等学校など
公立	府内に住んでいる人が受験可能
	大阪府立〇〇高等学校
私立	全国どこでも受験可能
	受験方法を専願・併願で決める

①高等学校について

【時間帯】

全日制・・・朝から午後までの一般的な高校

多部制・・・Ⅰ部(午前),Ⅱ部(午後),
Ⅲ部(夜間)

定時制・・・夜間

通信制・・・自宅で学習、月単位で何度か登校

②高等専門学校(5年制)について

国立	工業高専(明石・舞鶴・鈴鹿など)
	商船高専 5年6か月(弓削など)
公立	府立大学工業高専(寝屋川など)
私立	近畿大学工業高専(名張など)

③高等専修学校 ④各種学校

○職業もしくはは実際生活に必要な能力を身に付けるための学校。

○情報、美術、理美容、調理、生徒の生活リズムに合わせたカリキュラムなど多種多様。

○通信制高等学校と連携している学校も多く、高校卒業の資格をとることも可能。

○卒業後は大学・専門学校に進学したり就職する。

⑤通信制高校について

- 自分の生活スタイルに合わせて授業カリキュラムを組む。
- 週数回～年数回に登校。
- レポート、スクーリング、試験により単位取得。
- 大学・専門学校に進学も可能。

⑥ 支援学校

○ とりかい高等支援学校

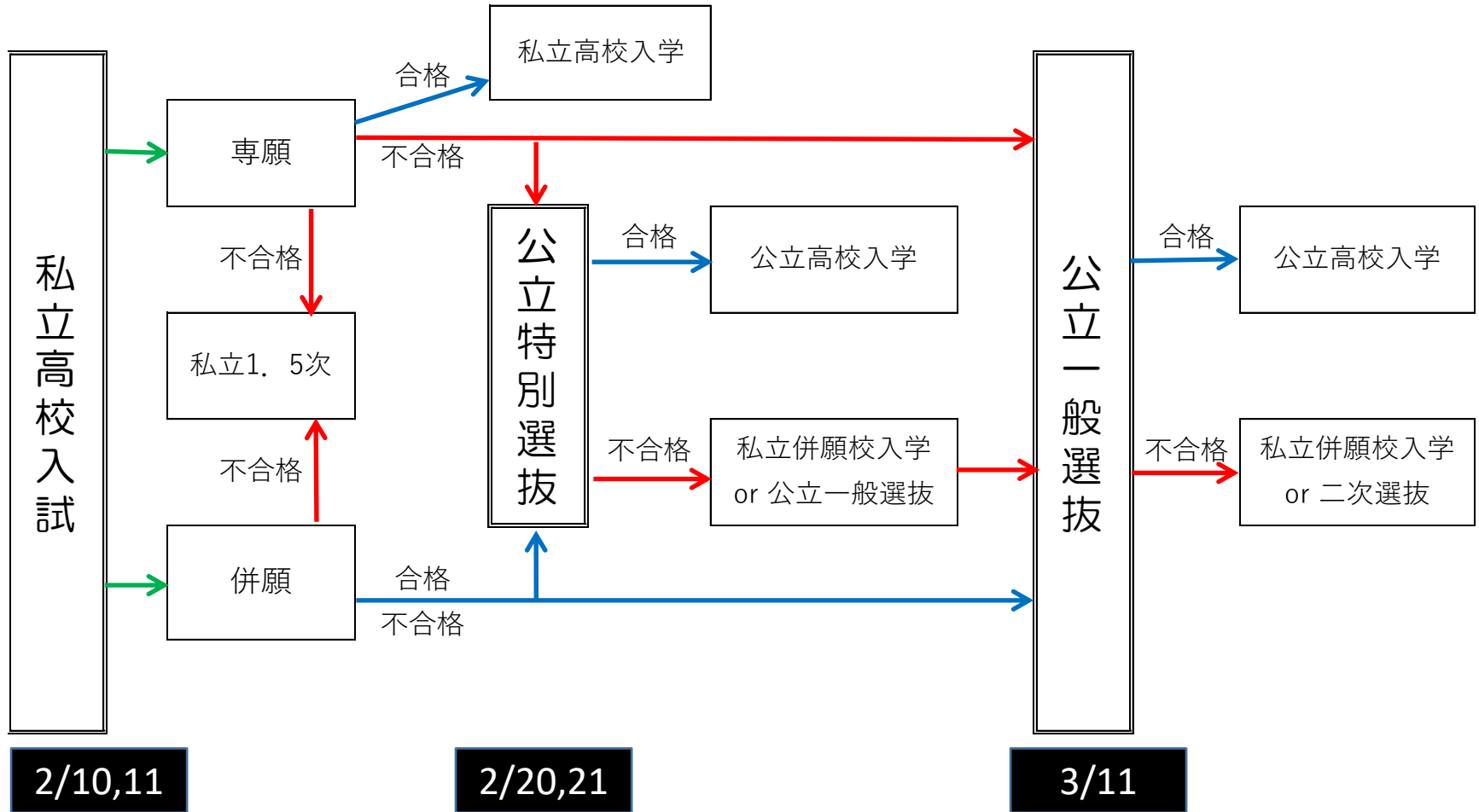
○ たまがわ高等支援学校

○ 共生推進教室（千里青雲、北摂つばさ等）

○ 自立支援推進校（柴島、阿武野等）

○ 摂津支援学校

受験のパターン (P5)



私立を受験しないで、公立だけを受験することを**単願**といいます

4、私立高校について（P6～）

■受験方法の種類

専願（合格すれば必ず入学）

併願（公立高校も受験することができる）

■入試日程

2月10日（土） 学力検査

11日（日） 面接or実技

（実施される学校のみ）

面接の有無は、

変更される場合があります。

4、私立高校について（P6～）

■入試科目

高校によって(2教科～5教科)と様々。

面接、実技の有無に関しても様々。

■志願の留意点

専願・併願の区別を明確に

学科・コースをよく調べる

第1志望が合格点に達してない場合でも第2志望で合格の場合がある→まわし合格

【昨年度の私立高校 学科・受験科目等】（今年度変更になる場合があります）

※面接は、当初予定されていた高校には『有』『専のみ』と表記しています。

男子校

学校名	学科	コース等	募集人員	受験科目	面接	交通手段
興國	普通	スーパーアドバンス	590	国数英	有	JR環状線『寺田町』下車 徒歩7分
		アドバンス				
		アスリートアドバンス				
		進学アカデミア				
		キャリアトライ				
ITビジネス						
清風	普通	理Ⅲ	80	国社数理英	有	JR環状線『寺田町』下車 徒歩7分
		理数	90			
		文理	140			
明星	普通	文理選抜	80	国社数理英	有	JR環状線『寺田町』下車 徒歩1分
		文理	40			

高校によって
様々です。

女子校

学校名	学科	コース等	募集人員	受験科目	面接	交通手段
大阪薫英女学院	普通	文理特進	120	国社数理英 または国数英	無	阪急『正雀』下車徒歩5分
		英語進学				
		総合進学				
		保育進学				
		スポーツ・特技		国数英		

5、公立高校について(P10～)

■ 学科と選抜の種類

特別入学者選抜と一般入学者選抜

■ 出願期間と学力検査等の日程

■ 合格者の決定方法

■ 学力検査問題と自己申告書

■ 問題の種類と倍率のタイプ

特別入学者選抜(特別選抜)

- 出願 2月14日(水)・15日(木)
- 学力検査 2月20日(火)
- 実技検査または面接 2月21日(水)
- 合格発表 2月29日(木)
- 特別選抜の学科
 - ・工業に関する学科・総合造形・美術科
 - ・体育に関する学科・芸能文化科
 - ・演劇科・音楽科・グローバル探究科
 - ・エンパワメントスクール 等
- 入試科目
国・数・英・理・社(各45点) + 実技or面接

一般入学者選抜(一般選抜)

- 出願 3月4日(月)～6日(水)
- 学力検査 3月11日(月)
- 合格発表 3月19日(火)
- 一般選抜の学科
特別選抜以外のすべての学科
- 入試科目
国・数・英・理・社(各90点)
(面接、実技なし)

総合点の算出方法(特別選抜)

①学力検査 45点×5教科=225点 (P16~17)

②調査書 9教科の評定は、各25点

(3年評定×3倍+2年評定×1倍+1年評定×1倍)

=225点

タイプ	①にかける倍率	②にかける倍率	合計③
I	1.4倍(315点)	0.6倍(135点)	450点
II	1.2倍(270点)	0.8倍(180点)	
III	1.0倍(225点)	1.0倍(225点)	
IV	0.8倍(180点)	1.2倍(270点)	
V	0.6倍(135点)	1.4倍(315点)	

③総合点=(450点)+実技の点数

(例)工業150点 体育225点

【主な公立高校 問題の種類と倍率のタイプ】

(P22)

特別選抜					
学校名	学科	問題の種類			倍率のタイプ
		国	数	英	
工芸	工業・美術	B	B	B	II
摂津	体育	B	B	B	III
桜宮	スポーツ科学	B	B	B	II
箕面東	総合(エハ°ワメント)	A	A	A	III
淀川清流	総合(エハ°ワメント)	A	A	A	III
一般選抜					
学校名	学科	問題の種類			倍率のタイプ
		国	数	英	
北野	文理	C	C	C	I
茨木	文理	C	C	C	I
豊中	文理	C	C	C	I
池田	普通	C	B	C	I
渋谷	普通	B	B	B	II
桜塚	普通	B	B	B	I
刀根山	普通	B	B	B	I
箕面	普通・グローバル	B	B	B	I

高校ごとに倍率タイプが違います

総合点の算出方法(一般選抜)

①学力検査 90点×5教科=450点 (P18~19)

②調査書 9教科の評定は、各50点

(3年評定×6倍+2年評定×2倍+1年評定×2倍)
=450点

タイプ	①にかける倍率	②にかける倍率	合計③
I	1.4倍(630点)	0.6倍(270点)	900点
II	1.2倍(540点)	0.8倍(360点)	
III	1.0倍(450点)	1.0倍(450点)	
IV	0.8倍(360点)	1.2倍(540点)	
V	0.6倍(270点)	1.4倍(630点)	

③総合点=900点

例えば、
南くんが、一般選抜の山田高校を受験

①学力検査の点数(当日のテスト)

国27点, 数90点, 社61点, 理78点, 英44点

だから、 $27 + 90 + 61 + 78 + 44 = \underline{300}$ 点

例えば、
南くんが、一般選抜の山田高校を受験

②調査書の点数

	国	数	社	理	英	音	保体	技家	美	合計
1年	1	5	3	4	1	5	5	2	4	30
2年	1	5	2	4	2	5	5	1	5	30
3年	1	5	4	5	3	5	5	2	5	35

1年→ 30×2 , 2年→ 30×2 , 3年→ 35×6

だから、 $60 + 60 + 210 = \underline{330}$ 点

例えば、
南くんが、一般選抜の山田高校を受験

山田高校の倍率タイプは、I型だから、

①学力検査の点数 $300 \times 1.4 = \underline{420}$ 点

②調査書の点数 $330 \times 0.6 = \underline{198}$ 点

よって、総合点は、

$$420 + 198 = \underline{618}$$
点

■学力検査問題と自己申告書（P20）

① 学力検査問題

国語、数学、英語の問題は、高校ごとに選択

- ・特別選抜 2種類（A 基礎、B 標準）
- ・一般選抜 3種類（A 基礎、B 標準、C 発展）

※英語の一般選抜の発展（C）問題

- 1 リスニングが1／3
- 2 問題文が英語で作成

※外部検定のスコアによる点数保障

例) 英検2級の場合 満点の80%が保障されます。

特別選抜→36点

一般選抜→72点

【主な公立高校 問題の種類と倍率のタイプ】

特別選抜						
学校名	学科	問題の種類			倍率のタイプ	
		国	数	英		
工芸	工業・美術	B	B	B	II	特
摂津	体育	B	B	B	II	特
桜宮	スポーツ科学	B	B	B	II	特
箕面東	総合(エハ°ワムト)	A	A	A	III	特
淀川清流	総合(エハ°ワムト)	A	A	A	III	特
一般選抜						
学校名	学科	問題の種類			倍率のタイプ	
		国	数	英		
北野	文理	C	C	C	I	特
茨木	文理	C	C	C	I	特
豊中	文理	C	C	C	I	特
池田	普通	C	B	C	I	特
渋谷	普通	B	B	B	II	特
桜塚	普通	B	B	B	I	特
刀根山	普通	B	B	B	I	特
箕面	普通・グローバル	B	B	B	I	特

高校ごとに問題の種類が違います。

■学力検査問題と自己申告書(P21)

②自己申告書

すべての学科で自己申告書の提出が必要

【昨年度までのテーマ】

あなたは、中学校等の生活(あるいはこれまでの人生)でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。

できるだけ具体的に記述してください。

※印は志願先高等学校で記入する。

受験 番号	※
----------	---

自己申告書

平成28年 月 日

_____立_____高等学校長 様

テーマは何年間も
変わっていません。

本人氏名 _____

記

【テーマ】

あなたは、中学校等の生活（あるいはこれまでの人生）でどんな経験をし、何を学びましたか。また、それを高等学校でどのように生かしたいと思いますか。できるだけ具体的に記述してください。

■学力検査問題と自己申告書（P17）

③ アドミッションポリシー

各高校が求める生徒像、期待する生徒の姿

【昨年度の山田高校のアドミッションポリシー】

本校では、生徒個々が何事も主体性を持って仲間と協働して取り組むことで「思考力・判断力・表現力」を養い、将来の夢と志を描き、教養と行動規範を身につけ、自立して社会とかわかり、地域の将来を担う人材を育む教育を実践しています。学校の教育活動を通して、向上心を持ち、自らの可能性を追求し、個性を伸ばして自己実現を図ろうとする生徒を歓迎します。

- 1) 中学校時代に学業面で顕著な成果をおさめており、本校入学後は将来の進路実現に向けて、高い目標を掲げて学業に真摯に取り組む意欲のある生徒
- 2) 目的意識を持って自らの得意分野をさらに伸ばそうとする意欲にあふれ、夢に向かってチャレンジしようと具体的な構想を描いている生徒
- 3) 中学校時代までに、他者と協調しながら、生徒会活動・学校行事・部活動等に積極的に取り組み、顕著な成果をおさめ、本校入学後も当該活動を継続しようとする生徒

■合格者の決定方法について (P12~15)

例. 募集人員が100人
受検者数が150人の場合

倍率 1.5倍

- 1～90番目→合格(90人)
- 91～110番目→ボーダー(20人)
- 111～150番目→不合格(40人)

【ボーダーゾーン内の合否】

- ① ボーダーの中から自己申告書等の内容がアドミッションポリシーに極めて合致する者を合格
- ② 残りは、総合点の高い順に合格

公立選抜を受験するにあたっての注意

- ①公立高等学校に合格すれば、入学を辞退することはできません。
- ②本人および保護者の住所が、大阪にあることが条件となります。単身赴任等、ご家庭の事情で住所が府内に無い場合は担任と相談して下さい。
- ③転居等で他府県の公立を受験する場合、すぐに担任にお知らせ下さい。

『奨学金』の案内
が1学期の終わりに
配られます

3年生のみならず、保護者さまへ

大阪府育英会の奨学金を知っていますか？

大阪府育英会では、高校などへ進学を希望しながら、
入学金や授業料等を支払うことが困難な方に、奨学金の貸付を行っています。

大阪府育英会の奨学金って何？

入学する時に必要な入学金などの費用、授業料、その他必要な費用(教材費など)を無利貸でお貸しするものです。

誰でも借りられるの？

高校等へ進学を希望しており、向学心に富みながら経済的理由により進学が困難な方で、保護者の方が大阪府民であれば、借りることができます(ただし、所得制限があります)。

授業料無償なのに必要あるの？

すべての方が授業料無償ではありません。また、授業料以外にも必要な費用(入学金や教材費等)がかかります。現在(令和元年度)も約23,000の方が利用されています。

借りるにはどうしたらいいの？

今年の9月初旬から、在学する中学校で貸付を行いますので、中学校へ申し込んでください(申し込み後に振り入れが手遅れになったと合併申請することができます)。

奨学金制度の仕組み あなたが返済した奨学金が後輩たちの奨学金の資金になります。

奨学金は、高校などを卒業した年の10月から返済していただきます。
返済が滞ると、後輩たちの奨学金が不足しますので、必ず返済しましょう。

奨学金制度の詳細内容は、大阪府育英会ホームページ、または採用貸付課までお問い合わせください。

公益財団法人 **大阪府育英会**

TEL.06-6357-6272 (採用貸付課)
受付時間 平日9時～17時30分
大阪府育英会

進路選択支援事業について

紹介動画をご覧ください。

資料として、昨年度の公立入試の競争率一覧を添付しています。
参考にしてください。

以上で、進路説明会を終わります。

多数ご参加いただき、
ありがとうございました。